

湧学館だより



2024

最新の情報は
HP をチェック



<http://lib-kyogoku.jp>

☎ (0136) -42-2700

【図書利用時間 10:00~18:00】

日	月	火	水	木	金	土
8月				1	2	③
4	5	☆⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
11	12	13	14	15	16	⑰
18	19	☆⑳	㉑	㉒	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 図書休館日 ○ イベント開催日 ☆ 夜間開館

8月の展示 山の日

8月11日は山の日

8月は山に関する本を集めました



お子様対象

おはなし会

8月17日(土) 11:00~

場所: 幼児室(図書室内) 《申込み不要》
お時間は10分~20分程の予定です



ブックスタートプラス対象の方は
8月10日(土)までにお申し込み
ください



湧学館開館
20周年記念事業

**本をたくさん借りて
ノベルティグッズを手に入れよう!**

7/26(金)開始! 夏休み期間 10冊貸し出し
7/26(金)~8/25(日)

図書・雑誌を50冊以上借りた方に湧学館オリジナルスマホポーチをプレゼント! 貸出時に[ポイントカード]をカウンターに提示してください。

※ グッズがなくなり次第終了となります。ご了承ください
※ ポイントカードは7/26(金)からカウンターで配布します

5日間限定 図書館クイズに挑戦しよう!

日程 8/9(金)10(土)20(火)21(水)22(木)

図書館クイズに答えて1日3個までスタンプを集めよう。
5個あつまるとプレゼントくじがひけるよ!

8月 その他の行事

8/3(土) バスボム作り体験&特別映画上映会

8/6(火)7(水)8(木) 紙アクリウムで遊ぼう

8/1(木)~8/31(土) 中村哲氏写真展

図書講座「平家物語読書会」

日時 : 毎月/第1,3土曜日
10:30~11:30

今月は **8月3日(土)・17日(土)**です。

講師 : 村山功一氏

会場 : 湧学館 読書室 (図書室内)

テーマ : 『建礼門院右京大夫集』と
『平家公達草紙』の世界

奥深い平家物語の世界をご一緒に覗いてみませんか?

初めての方もお気軽にご参加下さい。



エアコン
完備!

**9/1
(日)**

みんなで一緒に宇宙旅行

京極町に移動プラネタリウムがやってくる!

投影時間 : ①10:30~②13:30~
(30分程度) ③14:30~④15:30~ (各定員15名)

会場 : 生涯学習センター湧学館
1階エントランスホール

対象 : 幼児~一般の方 参加無料

※幼児は保護者同伴

事前予約受付のほか当日受付あり

お問合わせ・申込み/湧学館図書室 TEL42-2700

詳しくは湧学館ホームページまたは回覧をご覧ください

星空観察のあとは
手作り☆星のワークショップへGO!

星座カード

地球ゴマ

ポップアップカード
のプラネタリウム



① 10:00~11:30

② 13:00~16:00

なくなり次第終了/申込不要

① 11:00~

② 14:00~

各10名限定/事前申込

《 新刊のご案内 》

PICK UP



【魔女の後悔】
大沢 在昌／著



【今日の仕事 3】
益田 ミリ／著



【板上に咲く】
原田 マハ／著



【-196℃のゆりかご】
藤ノ木 優／著



【「神回答」大全】
真山 知幸／著



【無印良品と365日】
本多 さおり／著



【砂糖なしおやつ】
山田 奈美／著



【最後のテレビ論】
鈴木 おさむ／著



【要の台所】

落合 由佳／著



【野球しようぜ!】

大谷翔平ものがたり
とりごえ こうじ／ぶん



【とけるとゾツと】

するこわい算数 2
小林 丸々／作



【おかねにようかい?】

おおの こうへい／さく・え

その他の新刊一覧は [湧学館ホームページ] からご覧ください。

チョコレートを食べた
ことがないカカオ農
園の子どもに
きみはチョコレートを
あげるか?

木下 理仁／著



〔分類記号 333.8/キノ〕

国際協力ってなんだ?
共生社会ってどういうこと?

カカオ農園の貧しい子どもにチョコレートをあげるべきか?
学校に通わずに働いている少女の作った洋服を着るべきか?
国際協力と多文化共生をテーマにした“読むワークシヨップ”。

物語の中の京極町

「女神のサラダ」は、全国各地を舞台に、それぞれに事情を抱える 8 名の女性が農業を通じて成長と変化を遂げる 8 つの短編集です。その中の「本部長の馬鈴薯」という作品の舞台が京極町となっています。8 月下旬から始まる収穫時期の物語で、羊蹄山について“倶知安やニセコからも見えるものの、京極町からの眺めにはかなわないと町民は自信を持っている”と書かれていて思わず口元が緩んでしまいます。

「存在のすべてを」は、第 9 回渡辺淳一文学賞を受賞し、今年の本屋大賞では第 3 位を受賞したミステリー小説です。主人公の新聞記者・門田次郎は 30 年前に起きた二児同時誘拐事件の真実を求め、再取材を重ねます。本の紹介ホームページには著者の塩田さんが取材で訪れたふきだし公園の写真も掲載されており、作品内では“気持ちに張り合いが出る、生命力に溢れた場所”と表現されています。

どちらの作品もフィクションですが、読んでいてイメージが湧きやすいと小説の世界がより楽しめるのではないのでしょうか?ぜひ一度手に取ってみてくださいね。



「女神のサラダ」

瀧羽麻子／著



「存在のすべてを」

塩田武士／著